

2021年5月19日

各位

会社名 株式会社うかい
 代表者名 代表取締役社長 大工原 正伸
 (コード番号: 7621 JASDAQ)
 問合せ先 常務取締役 管理本部長 兼
 文化事業部担当 峰尾 亨
 (電話番号: 042-666-3333)

前年実績値と2021年3月期通期実績との差異並びに
 特別損失の計上に関するお知らせ

本日公表しました2021年3月期(2020年4月1日～2021年3月31日)の通期業績と前年実績値に差異が生じたのでお知らせいたします。

記

1. 前年実績値と2021年3月期通期業績との差異
 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前年実績(A)	13,288	△261	△283	△495	△94円70銭
当期実績(B)	8,575	△1,199	△1,157	△1,677	△320円43銭
増減額(B-A)	△4,713	△938	△874	△1,181	
増減率(%)	△35.5	—	—	—	

2. 差異の理由

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、日本政府による緊急事態宣言、各自治体からの外出自粛要請等により、当社は2020年4月から5月の約2カ月間臨時休業及び臨時休館し、その後も感染拡大の状況に応じた営業時間の短縮等を実施しました。この結果、当社の来客数は減少し、売上高は前年実績値を大きく下回り4,713百万円の減収となりました。

利益面については、損失を最小限に抑えるために人件費のコントロールや経費の削減を進めたものの減収の影響は大きく、営業利益は938百万円、経常利益は874百万円の減益となりました。当期純利益は、2019年10月の台風第19号により被災した資産に対する保険金収入のうち、既に2020年3月期に計上した金額を除いた保険金収入123百万円と新型コロナウイルス感染症の拡大により実施した臨時休業に伴う雇用調整助成金等175百万円を特別利益に、臨時休業した店舗の固定費(人件費・賃借料・減価償却費等)558百万円と後述のとおり保有する固定資産の減損処理による損失341百万円を特別損失にそれぞれ計上した結果、1,181百万円の減益となりました。

3. 特別損失について

当第4四半期会計期間において、当社が保有する固定資産のうち5店舗について「固定資

産の減損に係る会計基準」に基づく減損の兆候が認められたことから、当該資産の帳簿価額を回収可能価額まで減額し、減損損失 341 百万円を特別損失に計上いたしました。

以上